【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和5年7月18日(2023.7.18)

【国際公開番号】WO2021/005183
【公表番号】特表2022-539840(P2022-539840A)
【公表日】令和4年9月13日(2022.9.13)
【年通号数】公開公報(特許)2022-169
【出願番号】特願2022-500764(P2022-500764)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ 31/437(2006.01)
Ａ６１Ｐ 35/00(2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/704(2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/138(2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/337(2006.01)
Ａ６１Ｋ 33/24(2019.01)
Ａ６１Ｋ 31/506(2006.01)
Ａ６１Ｋ 45/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ 31/437
Ａ６１Ｐ 35/00
Ａ６１Ｋ 31/704
Ａ６１Ｋ 31/138
Ａ６１Ｋ 31/337
Ａ６１Ｋ 33/24
Ａ６１Ｋ 31/506
Ａ６１Ｋ 45/00

【手続補正書】
【提出日】令和5年7月7日(2023.7.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
乳癌、前立腺癌、卵巣癌、及び子宮内膜癌から選択されるホルモン依存性臓器の癌の処置のための医薬を製造するための、治療有効量の４，６－ジフェニル－１Ｈ－ピラゾロ［３，４－ｂ］ピリジン－３－アミン、又は薬学的若しくは獣医学的に許容されるその塩の使用。
【請求項２】
ホルモン依存性臓器の前記癌が、乳癌及び前立腺癌から選択される、請求項１に記載の使用。
【請求項３】
前記乳癌がトリプルネガティブ乳癌である、請求項１に記載の使用。
【請求項４】
ホルモン依存性臓器の前記癌が前立腺癌である、請求項２に記載の使用。
【請求項５】
前記処置が、治療有効量の４，６－ジフェニル－１Ｈ－ピラゾロ［３，４－ｂ］ピリジ

ン－３－アミン、又は薬学的若しくは獣医学的に許容されるその塩を、化学療法のための化合物及び免疫療法のための化合物から選択される１つ又は複数の化合物と組み合わせて投与することを含む、請求項１に記載の使用。
【請求項６】
前記化学療法的化合物が、ドキソルビシン、タモキシフェン、エンザルタミド、ドキタキセル、シスプラチン、ラパチニブ、及びこれらの組合せから選択される、請求項５に記載の使用。
【請求項７】
免疫療法のための前記化合物が、プログラム細胞死タンパク質１及びそのリガンド（ＰＤ－１／ＰＤ－Ｌ１）の阻害剤を含む、請求項５に記載の使用。
【請求項８】
乳癌、前立腺癌、卵巣癌、及び子宮内膜癌から選択されるホルモン依存性臓器の癌の処置のための医薬を製造するための、組合せの使用であって、
前記組合せが、
ａ）治療有効量の４，６－ジフェニル－１Ｈ－ピラゾロ［３，４－ｂ］ピリジン－３－アミン、又は薬学的若しくは獣医学的に許容されるその塩、及び
ｂ）ドキソルビシン、タモキシフェン、エンザルタミド、ドキタキセル、シスプラチン、ラパチニブ、プログラム細胞死タンパク質１及びそのリガンド（ＰＤ－１／ＰＤ－Ｌ１）の阻害剤、並びにこれらの組合せからなる群から選択される１つ又は複数の治療有効量の化学療法的化合物又は免疫療法的化合物、を含む組合せである、使用。
【請求項９】
前記組合せが、４，６－ジフェニル－１Ｈ－ピラゾロ［３，４－ｂ］ピリジン－３－アミン、又は薬学的若しくは獣医学的に許容されるその塩、並びにエンザルタミド及びドキタキセルのうち１つ又は２つ、を含む、請求項８に記載の使用。
【請求項１０】
前記組合せが、４，６－ジフェニル－１Ｈ－ピラゾロ［３，４－ｂ］ピリジン－３－アミン、又は薬学的若しくは獣医学的に許容されるその塩、並びにドキソルビシン及びタモキシフェンのうち１つ又は２つ、を含む、請求項８に記載の使用。
【請求項１１】
前記組合せが、４，６－ジフェニル－１Ｈ－ピラゾロ［３，４－ｂ］ピリジン－３－アミン、薬学的若しくは獣医学的に許容されるその塩、並びに前記プログラム細胞死タンパク質１又はそのリガンド（ＰＤ－１／ＰＤ－Ｌ１）の阻害剤のうち１つ又は複数を含む、請求項８に記載の使用。
【請求項１２】
薬学的又は獣医学的に許容される１つ又は複数の賦形剤又は担体と共に、治療有効量の、
ａ）４，６－ジフェニル－１Ｈ－ピラゾロ［３，４－ｂ］ピリジン－３－アミン、又は薬学的若しくは獣医学的に許容されるその塩、並びに
ｂ）ドキソルビシン、タモキシフェン、エンザルタミド、ドキタキセル、シスプラチン、ラパチニブ、前記プログラム細胞死タンパク質１及びそのリガンド（ＰＤ－１／ＰＤ－Ｌ１）の阻害剤、及びこれらの組合せからなる群から選択される、１つ又は複数の化学療法的化合物又は免疫療法的化合物、を含む、乳癌、前立腺癌、卵巣癌、及び子宮内膜癌から選択されるホルモン依存性臓器の癌の処置に使用するための、単一の医薬組成物又は獣医学的組成物。
【請求項１３】
ｉ）１つ又は複数の薬学的又は獣医学的に許容される賦形剤又は担体と共に、治療有効量の４，６－ジフェニル－１Ｈ－ピラゾロ［３，４－ｂ］ピリジン－３－アミン又は薬学的若しくは獣医学的に許容されるその塩を含む、第１の医薬組成物又は獣医学的組成物；
ｉｉ）１つ又は複数の薬学的又は獣医学的に許容される賦形剤又は担体と共に、ドキソルビシン、タモキシフェン、エンザルタミド、ドキタキセル、シスプラチン、ラパチニブ、プログラム細胞死タンパク質１及びそのリガンド（ＰＤ－１／ＰＤ－Ｌ１）の阻害剤、

並びにこれらの組合せからなる群から選択される１つ又は複数の治療有効量の化学療法的化合物又は免疫療法的化合物を含む、第２の医薬組成物又は獣医学的組成物；

ｉｉｉ）ｉ）とｉｉ）を組み合わせて使用するための指示；

を含み、前記第１の組成物及び前記第２の組成物が別個の組成物である、乳癌、前立腺癌、卵巣癌、及び子宮内膜癌から選択されるホルモン依存性臓器の癌の処置に使用するための、パッケージ又はキットオブパーツ。